

# 浮世絵展示

## すもうえ 相撲絵

展示期間

平成29年(2017)10月17日(火)～11月19日(日)



勝川春亭 長州 越ヶ濱岩五郎



歌川国貞 河津股野赤沢山相撲ノ図

### 次回の浮世絵展示のご案内

【展示室 1】

忠臣蔵

平成29年(2017)11月21日(火)～12月24日(日)



山口県立萩美術館・浦上記念館  
HAGI URAGAMI MUSEUM

〒758-0074 山口県萩市平安古町586-1 TEL.0838-24-2400 FAX.0838-24-2401

江戸の人々にとって、相撲は歌舞伎とともに人気の高い娯楽でした。相撲を題材とした浮世絵は、素朴な初期浮世絵の頃から見られ、錦絵の時代にジャンルとして確立しました。勝川派、菊川派、歌川派などの絵師によって、力士の化粧回し姿、土俵入り、取組、支度部屋や場所風景などを描いた作品が残されています。今回は相撲絵の歴史をたどりながら、相撲にちなんだ伝説上の豪傑や、子供力士、萩藩お抱え力士を描いた作品も紹介します。

## 出品作品一覧

No.	作品名	絵師名	判型・形態	制作年	館藏品番号
1	大相撲土俵入り	勝川春英	大判錦絵 3枚続	寛政6年(1794)	U2261
2	秀ノ山伝治郎	勝川春英	大判錦絵	文化7～9年(1810～1812)頃	U2561 (TU)
3	縄張吉太夫	勝川春亭	大判錦絵	文化(1804～1818)末期～ 文政(1818～1830)初期	U2263
4	宮城野改 音羽山峰右エ門	勝川春亭	大判錦絵	文政4年(1821)	U2262
5	大相撲土俵入りの図	菊川英山	大判錦絵 3枚続	文化12年(1815)頃	U2266
6	大空武左エ門 亥二十三才	溪斎英泉	大判錦絵	文政10年(1827)	U2267
7	勢藤吾	二代歌川豊国	大判錦絵	文政(1818～1830)中期～後期	U2281
8	鏡岩浜之助	歌川芳虎	大判錦絵	天保9～13年(1838～1842)頃	U2299
9	秀ノ山雷五郎	歌川芳虎	大判錦絵	弘化1年～嘉永3年(1844～1850)頃	U2300
10	西の方支度部屋ノ図	歌川国貞	大判錦絵 3枚続	嘉永1～2年(1848～1849)頃	U2277
11	東の方支度部屋ノ図	歌川国貞	大判錦絵 3枚続	嘉永1～2年(1848～1849)頃	U2276
12	鬼面山谷五郎	二代歌川国貞	大判錦絵	文久2年(1862)	U2291
13	相撲年寄 雷権太夫	歌川国芳	大判錦絵	安政5年(1858)	U2289
14	江戸両国回向院大相撲之図	歌川国郷	大判錦絵 3枚続	安政5年(1858)頃	U2302
15	大童山文五郎生写し	絵師未詳	墨摺絵	享和3年(1803)	U2305
16	鬼若力之助	歌川国芳	横大判錦絵	嘉永3年(1850)	U2287
17	河津股野赤沢山相撲ノ図	歌川国貞	大判錦絵	文化(1804～1818)末期～ 文政(1818～1830)初期	U2271
18	本朝水滸伝豪傑八百人一個 天眼磯兵衛	歌川国芳	大判錦絵	天保(1830～1844)初期	U2290
19	朝比奈三郎義秀万国すもふの図	歌川国芳	横大判錦絵	天保(1830～1844)後期	U2292
20	黒船 米俵はこび	絵師未詳	墨摺絵	安政1年(1854)	U2306
21	松葉屋内瀬川 市川(相撲人形)	喜多川歌麿	大判錦絵	享和(1801～1804)初期	U58 (TU)
22	鬼ヶ嶽	歌川国芳	大判錦絵	弘化4年～嘉永5年(1847～1852)	U2284
23	小柳改 阿武松緑之助	勝川春亭	大判錦絵	文政10年(1827)	U2264
24	稲妻 阿武松 木村庄之助	歌川国貞	横大判錦絵	文政8年～天保3年(1825～1832)	U2535 (TU)
25	長州 越ヶ浜岩五郎	勝川春亭	大判錦絵	文政8年～天保3年(1825～1832)	U2265
26	大相撲東之方	歌川国虎	大判錦絵 3枚続	文政10年(1827)	U2536
27	長州 黒岩森之助	歌川国貞	大判錦絵	天保(1830～1844)中期	U274 (TU)
28	菊ヶ浜勝蔵	落合芳幾	大判錦絵	万延1年～文久1年(1860～1861)	U2400 (TU)
29	小柳 荒馬仕切の図	歌川国貞	大判錦絵 3枚続	天保14年～弘化4年(1843～1847)	U2272